小児がん診療施設　情報公開

医療機関名	京都大学医学部附属病院
住　　所	京都府京都市左京区聖護院川原町54
施設ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ	https://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/

<<患者相談窓口>>

名　　称	がん相談支援センター
電　　話	075-366-7505
Ｆ Ａ Ｘ	
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	
対応可能時間	月～金曜日　9時から16時

<<医療機関相談窓口>>

名　　称	地域医療連携室
電　　話	075-751-3110
Ｆ Ａ Ｘ	
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	
対応可能時間	月～金曜日　8時30分から17時15分

施設の特徴（アピール）

小児がんの治療成績は著明に向上してきたが、関連する診療科、部署が十分に連携し、集学的治療を行う必要があります。当院では小児科、外科系各科、放射線治療科など診療科横断的な小児がんユニットを組織して診療にあたっており、診断から化学療法、手術、放射線治療といった異なる治療法を切れ目なく円滑に行うことが可能となっています。各部署の高い専門性を生かし骨・軟部腫瘍を含めたすべての小児がんに対応しています。

小児がん診療では、本人の成長・発達と家族を含めたトータルなケアが重要です。当ユニットでは、看護師、緩和ケアチーム、臨床心理士、保育士、理学療法士、作業療法士、栄養士、院内学級等多職種と協力して、よりよいケアを目指しています。

私たちは、初診時から各部署が円滑に連携することで、小児がん患者さん一人一人に最善の治療を提供することを目指しています。

診療受け入れ容量

小児がん病床（対応可能数）	小児科34床	
集中治療床（うちPICU、HCU）	ICU 10床（小児受け入れ可）	
外来化学療法（◎実績あり、〇可能）	◎	
休日・夜間救急対応（◎院外患者対応可能（条件記載）、〇院内患者のみ対応可能）	◎	紹介症例は院外患者も対応可
フォローアップ外来（◎フォローアップ専門外来、〇そのほかの外来）（外来日）	◎	火曜午後・木曜全日
小児がんセカンドオピニオン対応可能診療科	小児科 小児外科 整形外科 脳神経外科 腫瘍内科	

診療実績（初発・再発別） （再発例は再発で紹介された症例のみ）	2023			2022			2021		
	初発	再発	合計	初発	再発	合計	初発	再発	合計
造血器腫瘍	14	1～3	16	11	4～6	15	14	7～9	22
急性リンパ性白血病	7～9	1～3	7～9	4～6	4～6	10	7～9	7～9	16
急性骨髄性白血病	1～3	0	1～3	1～3	0	1～3	0	0	0
まれな白血病	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MDS/MPDのうちCML	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MDS/MPDのうちCMLを除く	4～6	0	4～6	0	0	0	1～3	0	1～3
非ホジキンリンパ腫	0	0	0	1～3	0	1～3	0	0	0
ホジキンリンパ腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のリンパ増殖性疾患	0	0	0	0	0	0	1～3	0	1～3
組織球症（HLH）	0	0	0	0	0	0	1～3	0	1～3
組織球症（LCH）	1～3	0	1～3	1～3	0	1～3	1～3	0	1～3
その他の組織球症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の造血器腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Down症TAM登録	0	0	0	0	0	0	1～3	0	1～3
固形腫瘍	21	0	21	24	0	24	23	0	23
神経芽腫瘍群	4～6	0	4～6	1～3	0	1～3	1～3	0	1～3
網膜芽腫	1～3	0	1～3	0	0	0	0	0	0
腎腫瘍	0	0	0	1～3	0	1～3	0	0	0
肝腫瘍	1～3	0	1～3	4～6	0	4～6	4～6	0	4～6
骨腫瘍	1～3	0	1～3	0	0	0	4～6	0	4～6
軟部腫瘍	0	0	0	1～3	0	1～3	1～3	0	1～3
胚細胞腫瘍（脳・脊髄病変以外）	0	0	0	0	0	0	1～3	0	1～3
脳脊髄腫瘍	7～9	0	7～9	14	0	14	4～6	0	4～6
その他の固形腫瘍	1～3	0	1～3	1～3	0	1～3	1～3	0	1～3
その他の固形腫瘍（具体名）	脈絡膜悪性黒色腫、卵巣癌、悪性葉状腫瘍（乳房）、褐色細胞腫								

※再発症例は、対象年において他施設から紹介された再発がんの症例です（自施設での再発症例は含みません）。

診療実績（入院数）	2023	2022	2021	2020	2019	2018
小児がん入院患者延べ数	309	296	387	447	403	288
小児がん入院患者在院延べ日数	6,610	6,807	6,904	8,555	8,372	5,787
全入院患者延べ数（施設全体）	22,283	21,135	20,813	21,140	23,813	23,080
全入院患者入院在院延べ日数（施設全体）	281,010	277,257	280,715	287,026	331,072	333,223

診療実績（造血幹細胞移植）	2023	2022	2021	2020	2019	2018
同種造血細胞移植	11	7	9	7	8	8
同胞間造血細胞移植	2	1	1	0	0	1
家族間ハプロ造血細胞移植※	0	0	1	1	1	1
非血縁造血細胞移植	6	4	4	2	5	3
臍帯血移植	3	2	3	4	2	3
自家造血細胞移植	8	14	15	22	8	3
合計	19	21	24	29	16	11

※HLA完全一致または一座不一致の親子間移植も含みます

死亡患者数	2023	2022	2021	2020	2019	2018
血液腫瘍	2	2	1	2	1	3
固形腫瘍	2	2	5	2	1	3
脳・脊髄腫瘍	1	1	2	1	3	1
合計	5	5	8	5	5	7

集学的治療実施体制（10例/年以上：◎、可能：〇）	化学療法	手術	放射線
固形腫瘍（下記以外）	◎	◎	◎
脳腫瘍	◎	◎	◎
眼・眼窩腫瘍	〇	〇	〇
骨・軟部腫瘍	◎	◎	◎

療養環境・支援		
面会時間	14：00−20:00	
面会可能者	両親、同胞、祖父母、親戚　年齢制限：中学生以上	
集中治療室面会時間	14:30−15:30	
面会可能者	両親、同胞、祖父母	
付き添い（〇不要、◎希望で24時間可能、□24時間必要、△夜間必要、▽その他（具体的に記載））	◎	
入院可能年齢	15歳まで（必要に応じてAYA世代まで対応）	

相談窓口	〇	
患者家族宿泊施設（◎敷地内、〇近隣）	〇	
代表的施設名	京都ファミリーハウス	
患者同胞短時間預かり施設（◎院内、〇近隣）		
患者家族休憩室（◎予約不要、〇予約要）	〇	
院内患者家族会（名称、連絡先）	きょうとたんぽぽの会、　0774−32−0302（根岸）	

院内学級（◎：分教室、〇：訪問教育）	◎	
通院患者の通学（〇可能）		
ベッドサイドでの授業（〇可能）	〇	
高校生への教育支援体制（◎：分教室、〇：訪問教育）	〇	
通院患者の通学（〇可能）		
ベッドサイドでの授業（〇可能）	〇	
就学前児童保育	〇	

診療機能		
病理組織診断	〇	
放射線治療	〇	
臓器移植（対象臓器）	〇	肝、小腸、肺、腎
一般社団法人日本造血細胞移植学会非血縁者間造血幹細胞移植を施行する診療科の認定基準（診療科）	カテゴリー1	小児科、血液内科
臍帯血移植認定施設	〇	
輸血・細胞療法センター	〇	
集中治療部（◎小児専門もあり、〇あり）	◎	
長期フォローアップ（院外患者対応可：◎（条件記載）、院内患者のみ：〇）	◎	紹介患者も随時受け付けています。
移行医療（院外患者対応可：◎（条件記載）、院内患者のみ：〇）	◎	成人各科と連携あり
緩和ケア（院外患者対応可：◎（条件記載）、院内患者のみ：〇）	◎	
思春期・青年期がん診療（高校生以上）（◎実績あり、〇可能）（対応可能年齢）（特色）	◎	上限は特に規定していません
	血液内科病棟に小児科1床を有するなど他病棟での小児科入院の実績あり。高校生の学習室あり。	

専門資格保持者　（小児がん診療に実際に携わる人員）			
小児血液・がん専門医	〇	緩和ケア認定看護師	〇
小児血液・がん指導医	〇	がん性疼痛看護認定看護師	
小児がん認定外科医	〇	がん放射線療法看護認定看護師	
小児外科専門医	〇	摂食・嚥下障害看護認定看護師	〇
小児外科指導医	〇	皮膚・排泄ケア認定看護師	〇
小児科専門医	〇	日本小児がん看護学会　小児がん看護師	〇
小児神経専門医	〇	日本病院薬剤師会　がん薬物療法認定薬剤師	〇
脳神経外科専門医	〇	日本医療薬学会　がん専門薬剤師	〇
病理専門医	〇	日本臨床細胞学会　細胞検査士	〇
日本臨床細胞学会　細胞診専門医	〇	日本医学放射線学会　医学物理士	〇
血液専門医	〇	日本放射線治療専門放射線技師認定機構　放射線治療専門放射線技師	〇
がん薬物療法専門医	〇	公認心理師	〇
がん治療認定医機構　がん治療認定医	〇	日本臨床心理士資格認定協会　臨床心理士	〇
放射線科専門医	〇	日本病態栄養学会/日本栄養士会　がん病態栄養専門管理栄養士	〇
日本放射線腫瘍学会/日本医学放射線学会　放射線治療専門医	〇	日本人類遺伝学会/日本遺伝カウンセリング学会　認定遺伝カウンセラー	〇
日本医学放射線学会　放射線診断専門医	〇	日本遺伝性腫瘍学会　家族性腫瘍カウンセラー	
緩和医療専門医	〇	チャイルドライフスペシャリスト	〇
緩和医療認定医	〇	ホスピタルプレイスペシャリスト	〇
がん看護専門看護師	〇	子ども療養支援士	〇
小児看護専門看護師	〇	保育士	〇
地域看護専門看護師		社会福祉士/精神保健福祉士	〇
がん薬物療法看護認定看護師	〇		

臨床研究　（小児がん診療に関する試験数）		
臨床研究支援センター	〇	
参加臨床試験数（治験を除く）	22	←別表にご入力ください
治験実施（有〇）	〇	
治験実施内容		